

毎月 ビタミン 会報

第49号

平成22年2月1日発行

如月号

立春

第49号 目次

■ 風の苑マグノリア／瀬音さくら山荘	2
■ 小規模多機能ホームあかねぞら 大黒・恵比須／生活支援ハウス新和楽荘	3
■ 田苑そよ風／田苑春風	4
■ デイサービスしゃくなげ荘／デイサービス座・柿ノ木	5
■ 平成21年度社員表彰／平成21年度クリスマス会	6
■ 栄養士さん特集	8
■ 今昔物語	10
■ 平成21年度法人内QC活動発表大会	11
■ 青森県弘前温清園桜の木植樹記念祭／ヘルパー学校修了式／編集後記	12

世界遺産 朝霧染まる白神山地／撮影 本部 祖父江良夫

小規模多機能ホーム「あかねぞら 大黒・恵比須」



小規模多機能ホーム「あかねぞら 大黒・恵比須」は、デイ（通い）・ショート（泊まり）・ヘルパー（訪問）をひとつのホームで包括的にご提供させていただく、新しいサービスです。オープンから10ヶ月経ち、ご利用者も増え、賑やかな毎日です。小さなホームならではの、顔馴染みのお仲間とその方お一人おひとりに副った、のんびりとした楽しいひとときを過ごしていただいている。今後、地域密着型サービスとして、地元安城市東端町をはじめ、近くには小・中学校もあることから、地域の皆様といっそう染みとなり、地域に根付いていけるよう努めてまいります。



～近隣 明和小学校の総合学習～
世代間交流は発見がいっぱい



朗読ボランティア「お話玉手箱」様が
毎月お越しくださいます



地元の東端町町内会まつりへ作品出展

「風の苑マグノリア」ユニットケア特集



ユニットケアとは、入居者一人ひとりの個性や生活のリズムに沿ったケアであり、その人らしい生活が継続できるよう支援するケアです。

風の苑マグノリアでは、施設を高齢者の暮らしの場と捉え、入居者に寄り添ったケアをさせていただいている。中でも「食」は入居者の方にとって最大の楽しみ。一緒に準備したり、作ったり、おいしく、楽しく食事をしていただくことを大切にしています。

生活支援ハウス「新和楽荘」

事業の目的／高齢者に対して、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供することにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるように支援し、もって高齢者の福祉の増進を図ることを目的とします。

生活支援ハウスの入居条件

おおむね60歳以上で一宮市在住の方となります。
■ ①一人暮らしの方 ②夫婦のみの世帯の方
■ ③家族により支援を受けることが困難な方。
■ ①～③に該当する方で高齢のため、
独立して生活することに不安のある方となります。



支援ハウス、キッチンにて



愛犬のラブちゃん・アイちゃん

「瀬音さくら山荘」ユニットケア特集

地域密着型という特色を生かし入居者が出来るだけ多く村内の行事に参加し、友人、親戚、地域住民とのふれあいを通じて絆を深めています。



どぶろく祭り、さしつさされつい氣分。「わいも飲めよ～」

栎の実拾いも昔拾ったなじみの場所に出かけ集め、昔も今も変わらない味が出るよう入居者を中心に行っています。



荻町東下組の寄り合いに参加され、
100歳のお祝いをしていただきました。



正月の栎餅作りに備え、昔ながらの手法で皮むきをしました。
栎は秋に大白川で拾いました。

白川村デイサービスセンター「しゃくなげ荘」



12月18日に地元の平瀬小学校1年生6人の児童がしゃくなげ荘へ訪問してくれました。
1年生は女子6名で男子児童はいないそうです。楽器や歌で利用者様を楽しませてくれました。

「田苑そよ風」グループホーム特集

いつも笑顔がいっぱいの田苑そよ風です!!季節の行事を大切にし、刺激の多い毎日を過ごしていただいています。



敬老会の御膳



愛犬 ゴー君 いつも皆を癒してくれます♥



職員によるなりきり歌謡ショー

デイサービスセンター「座・柿ノ木」



ご利用者様とボランティアさん、職員で手作りおやつを行った時のひとこまです。
「皆で楽しくできるし、美味しいものが食べれる!」と、毎回大好評です。

「田苑春風」グループホーム特集



10月は、三重県なばなの里へ家族旅行を行いました。



12月は、クリスマス会を開催しました。ご家族との楽しい時間に、たくさんのかわいい笑顔をいただきました。

平成21年度社員表彰



あいふるの里 小川 由希子

この度は最優秀社員賞という立派な賞を頂き、誠に光栄です。私がこの賞を受賞出来たのも、入社当時からの様々な方のご指導とお支えがあったからだと思います。まだまだ未熟ではありますが、さらに高みを目指し、デイサービスセンター座・柿ノ木を盛り上げていきたいと思います。

あいふるの里施設長よりエール

小さな体で小さなデイサービスの稼働率を大きく上昇させました。ご利用者からも頼りになると評判です。掲示物のレイアウトのセンスは、抜群です。今後もデイサービスセンター座・柿の木を盛り上げていって下さい。



萩の里 大島 愛美

少しでも誰かの役に立てたらと、小さな夢と自分に勤まるかという大きな不安を抱えてこの世界に入りました。優しく厳しい先輩の指導を受け、失敗した時はさり気なくフォローして頂き、多くの方々に助けられて今があると思います。今回賞を頂けたのも周りの方々の支えがあったからだと思います。これまで私を支えて下さった先輩方に近づけるようにそしてこの賞に恥じないように頑張りたいと思いますので、これからも宜しくお願ひ致します。本当にありがとうございました。

萩の里 施設長よりエール

萩の里開所当初から、特養非常勤ワーカーのリーダーとして活躍しながら、ケアマネージャー資格を取得し、念願の居宅介護支援事業所ケアマネージャーになり1年半が経過しました。介護経験を活かしてのプランニング・困難な事例での迅速な対応は、皆の手本となっております。彼女は今や事業所の中心的な役割を担っております。



平成21年度 クリスマス会

今年も各施設で盛大に行われました。あいふるの里では、お楽しみアトラクションの1つとして千本釣りゲームを行いました。今回だけはお子様のみの対象でしたが、何が釣れるかわからぬワクワク感を堪能され大好評でした。



第6回 社員表彰(ブルーリボン賞)

下記のスタッフの方々が受賞されました。ますますのご活躍をお祈りいたします。

最優秀社員賞(2名)

■あいふるの里
座・柿ノ木 小川 由希子
■萩の里
居宅大島愛美

業務改善・発明賞(2名)

あいふるの里 栄養士特集



今年は新しい試みとして、和多補佐からの提案で10月にオープンカフェを行いました。ぱかぱかの陽気で、多少暑くも感じましたが、いつもとは違った環境で、手作りのお菓子と淹れたてのコーヒー、紅茶を頂いてファミリーもとても喜んでみました。私自身、前日には特養職員、生活相談員、厨房職員がわいわいとお菓子を作る楽しさ、当日には自分たちが作ったお菓子を美味しそうに食べてくれるファミリーを見られる嬉しさを感じることができました。こういった機会を少しずつ増やしていきたいと思います。

瀬音さくら山荘 栄養士特集



地域の方々と… 12月16日(水)居酒屋兼クリスマス会を、日頃お世話になっている地域の方々と薪ストーブを囲んで行いました。地域の方から、春に地元で取れたワラビや、山を荒らしまわって捕獲された猪鍋、味は甘口ながらどぶろく酒に似た白酒の差し入れもあり、地元民謡もまみに楽しい一夜を過ごしました。

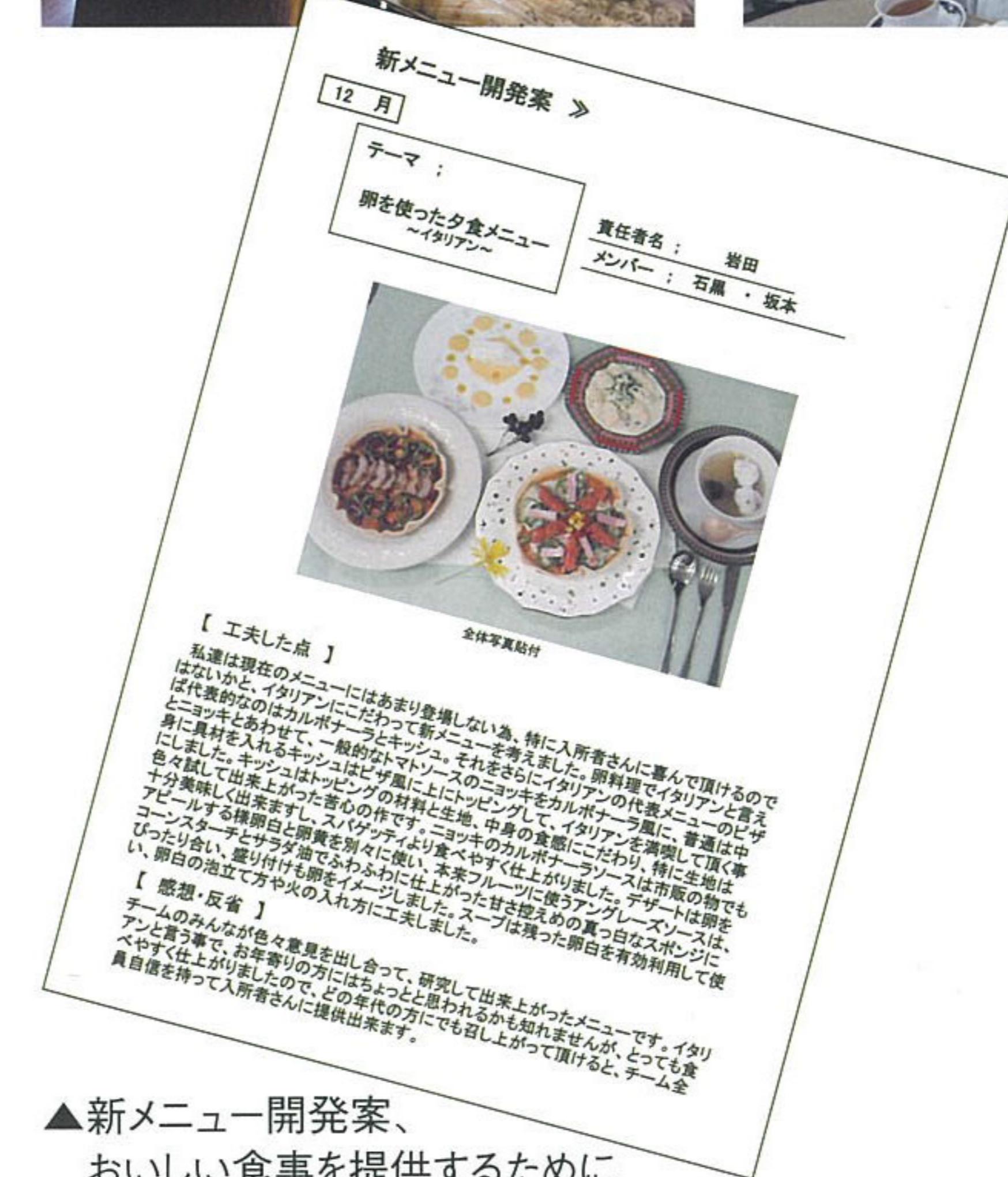
小川の里 栄養士特集



様々な行事を考え、お食事を楽しんでいただいている。特別養護老人ホームでは、お誕生会でケーキ&紅茶を、毎月行う居酒屋会では、ビールやお酒を飲みながらのお食事を企画しています。盛り上がりがあれば、ご利用者より素敵な歌が飛び出したりなど、スタッフも楽しんでいます。ケアハウスも毎月食事会を催しており、写真は元フランス料理長が腕を振るったディナーです。日頃あまり口にする事のない珍しい料理でしたが、馴染みやすく志向を凝らし、ご満悦いただきました。

栄養士特集

萩の里、新和楽荘、風の苑マグナリア 栄養士特集



▲新メニュー開発案、おいしい食事を提供するために努力しています。

萩の里では月に1度、誕生日会を行なっており、手作りケーキを作っています。利用者様に見て楽しんでいただけるよう、様々なイベントで行事食を提供しています。利用者様の笑顔やおいしいと言う言葉を聞いて、本当に嬉しく思います。

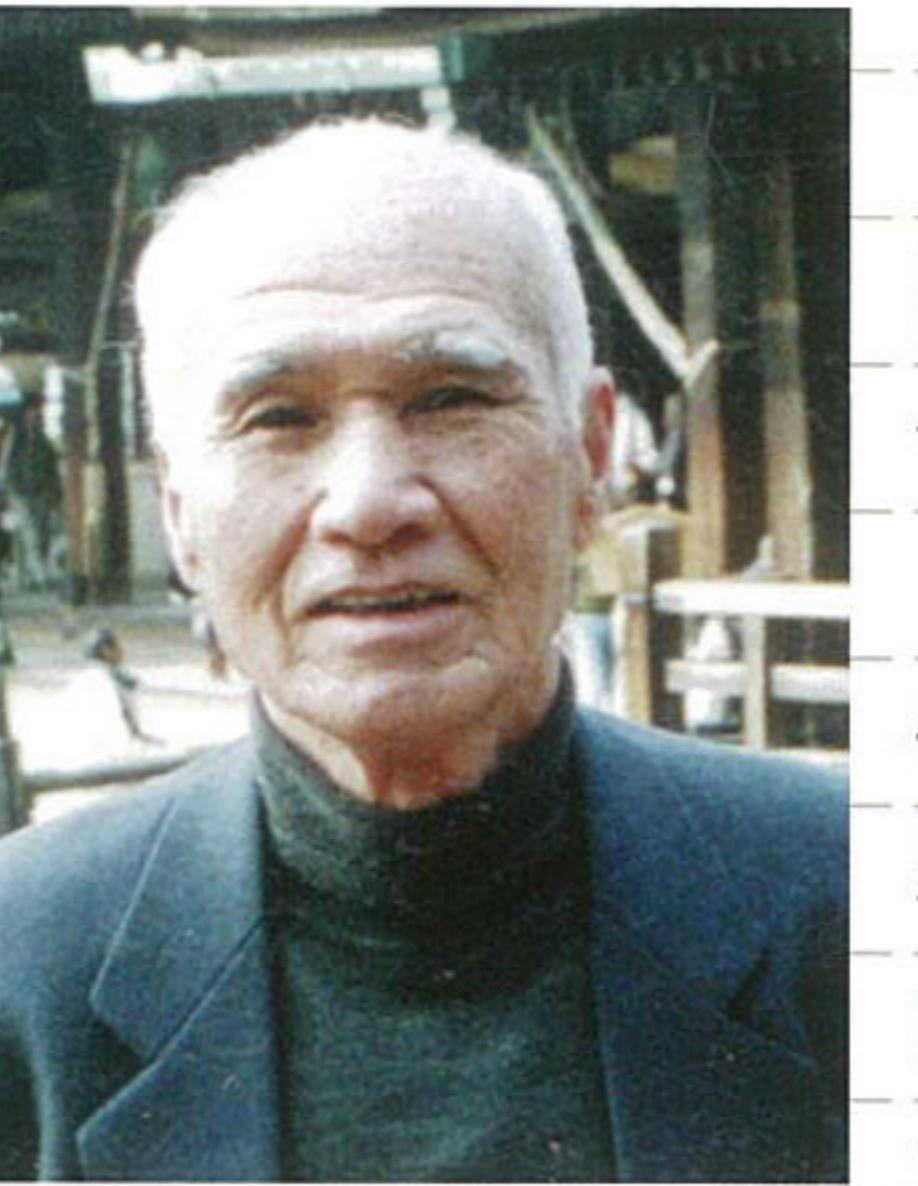
新和楽荘では比較的お元気な方が多いので、入所者様が参加できる食のイベントを行っています。最近ではおにぎりを利用者様と一緒に作ったり、さんまや鮭を炭火で焼いたりしました。みなさんとも活き活きされていて、笑顔がたくさんみられました。

利用者様の笑顔が見られたとき、栄養士をやっていてよかったと心から思います。食の力は本当にすばらしいものです。これからも利用者様に喜んでいただけるような食事を提供し、少しでもお役に立てたら幸いです。よろしくお願ひします!

今昔物語

第9回

ここでは、「今昔物語」と題しまして、ご利用者の歩まれた様々な人生にスポットを当て、若かりし頃の思い出や、現在の生活を語っていただきます。今回は、高齢者福祉施設 親和楽荘のご利用者、鈴木三也さまにお話を伺いました。



鈴木三也さんは大正14年12月10日に愛知県一宮市でお生まれになり、今年で85歳になります。

若い頃の思い出といえばやはり戦争のことだそうです。学校卒業後、1年程軍需工場で銃や大砲の製造をした後、広島の海軍に入団されました。実際に戦地へ行き、戦うことはなかったようですが、日々、銃の訓練を行っていたそうです。戦時中の記憶の中で一番鮮明に覚えているのはまさに、昭和20年8月6日の午前8時15分頃のこと。アメリカ軍の戦闘機B-29が広島に原爆を投下し、広島中が白い煙に包まれ、あっという間に壊滅してしまったのを海軍基地からただただみているだけしかなかったとおっしゃられました。その後、遺体の回収作業や建物の残骸を集めることに追われて非常に大変だったそうです。戦時中は「お国の為」と無我夢中でなされていたそうですが、そんな経験をしたからこそ、もう2度と戦争を起こしてはいけない。そして後世に語り継いでいくことが私たちの使命とおっしゃっていました。

終戦後は、一宮へ戻られ、ミシンの営業の仕事に就き、1ヶ月のノルマが7台の所を、153台も売り上げ、売り上げ記録全国3位になられたそうです。又、自営の食堂を創業された後、食品協会の会長に就任し、その功績を讃えられ、一宮市の保健所から感謝状を頂くなど数々の輝かしい経歴をもっておられます。

現在は、新和楽荘で安定した生活を送っています。俳句、川柳がお上手で、当番をして下さるご利用者への労いの言葉を、俳句や川柳であらわされ、ご利用の方々もたいへん喜ばれてみえます。

鈴木さんと同学年の有名人 脚本家 橋田壽賀子

1925年5月10日に生まれる。

作品の特徴は、“大衆に受け入れられてこそ価値のある作品である”という信念のもと、数多くのヒットを飛ばした。「おしん」「春日局」「渡る世間は鬼ばかり」など、後世に残る作品を数多く残している。

愛犬は“さくら”という柴犬。プロ野球は阪神タイガースファンである。現在は熱海在住。



平成21年度 法人内QC活動発表大会

平成21年12月8日、小川の里デイサービスセンターにて実施。法人で4年目の取り組みとなるQC活動。本年度は、5チームによる発表大会となり、年々参加チームが増えています。最高審査員として、法人のQC講師である岡田愛家先生をはじめご来賓の先生方々をお招きし、各チームへの講評や、ご投票をいただきました。厳密なる審査の結果、優勝はあいふるの里「L.ファミリア」。ご利用者との関わりをテーマとし、みごと優勝を勝ち得ることとなりました。～Congratulation～惜しくも、準優勝となったのは、萩の里「はぎうさぎ」。

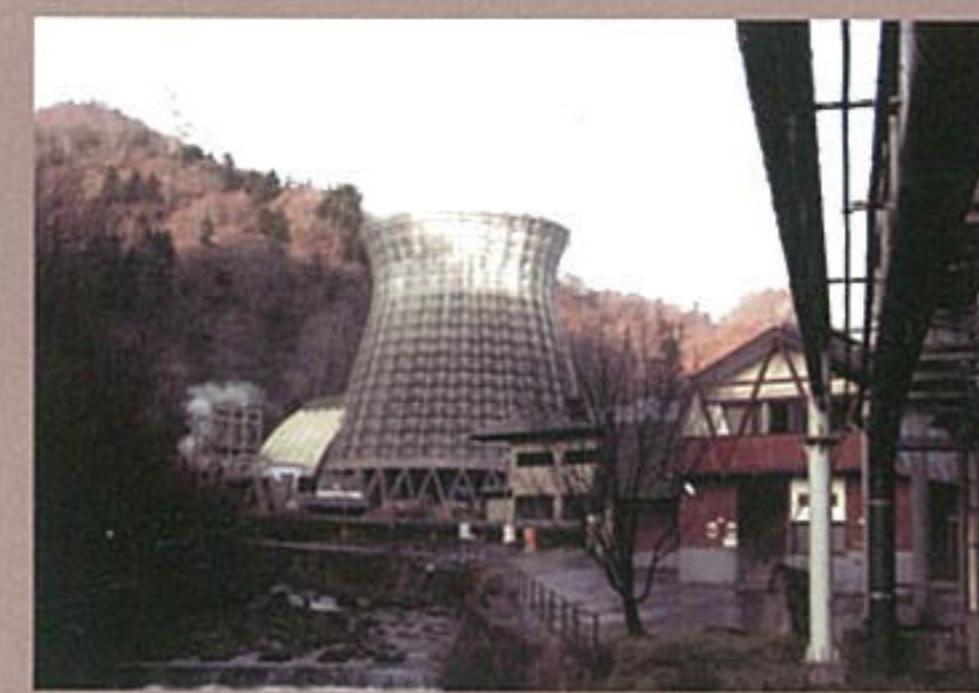
次年度もQC活動の輪を更に法人全体に広め、良質なサービスの提供に繋げてまいります。

 <p>優勝</p> <p>あいふるの里 「L.ファミリア」 チーム</p> <p>活動テーマは、「ご利用者との関わりを増やそう」です。抽象的で難しいテーマではありますが、活動を進めて行く過程でメンバー間の協調性も増し、皆で様々な問題を乗り越えることが出来ました。今思えば、活動の全てがとても楽しく行うことが出来たと思います。今回の優勝で、あいふるの里は2度目の優勝となり、また連続獲得ということで、メンバー6人の感激も格別です。過程も結果も良く、最高のQC活動となりました。最後に、活動の場を与えて下さいましたご利用者・施設長並びにスタッフへ感謝致します。</p>	 <p>萩の里 「はぎうさぎ」 チーム</p> <p>ご利用者の笑顔がもっと見たい」という思いから、ご利用者とスタッフが関わることが出来るテーマを考え、活動テーマを「ご利用者の外出を増やそう」に決めました。約8ヶ月間に渡り活動を進め、QC活動経験の浅いメンバーにとっては直ぐには事が進まず、業務の合間を縫ってのデータ収集、対策の立案や施行、会合など苦労の連続でした。しかし、チームワークの良さと施設全体の協力により、無事に活動を終えることが出来ました。結果、ご利用者との関わる時間が増加し、改めサポートさせていただく楽しみを見つけました。今後も、ご利用者との外出は継続的に続けていきます。今回賞を受けましたのも周りの方々の支えがあったからです。この賞に恥じないよう努めています。最後に、活動の場を与えて下さいましたご利用者・施設長並びにスタッフへ感謝致します。</p> <p>準優勝</p>
---	--

青森県弘前温清園 桜の木植樹記念祭

平成21年11月7日、養護老人ホーム弘前温清園にて植樹祭が行われました。(青森県弘前市)

当法人と交流のある弘前温清園さんに桜を届けさせていただきました。春になって青森では五月のゴールデンウィークにお花見ができるといいですね。場所は遠く離れていても同じ気持ちで交流できるそんな気持ちで植樹いたしました。



岩手県松川地熱発電所

青森へ行く途中、立ち寄った日本で最初の地熱発電所大きさにびっくりでした。



弘前温、園の皆さんと記念撮影



桜の木は3種類、淡墨桜・臥龍桜・莊川桜 春になるのが楽しみです。

ヘルパー学校修了式

稻沢校・一宮校、2校の修了式が行われました。皆さんの今後のご活躍を期待しております。

記念撮影
一宮校の
皆さん



記念撮影
稻沢校の
皆さん



編集後記

愛知慈恵会では、門松を作っています。今年の門松での出来栄えはどうでしょうか？ これも文化の継承ですね。大勢でにぎわしく行いました。餅つき・書き初めなど年末年始は伝統行事が多くあります。皆さんはどんな思い出がありますか？



書き初め・餅つき・門松作り

スタッフ募集

只今、スタッフを募集しております!!

■お問い合わせ

あいふるの里 TEL:0586-78-8441(総務)
萩の里 TEL:0586-68-7311(総務)
小川の里 TEL:0566-73-7011(総務)
新和楽荘 TEL:0586-67-2311(総務)
瀬音さくら山荘 TEL:05769-5-2141(総務)
風の苑 マグノリア TEL:0586-47-6811(総務)

介護スタッフ
看護スタッフ
ホームヘルパー
夜勤スタッフ

■詳しくはホームページ

愛知慈恵会



検索

へGO!!